

平成 23 年度

○ポット苗作り

5月 25 日に全校児童が運動場に集まりポット苗作りを行いました。育苗用シートに真砂土などを混ぜて、ティフトン芝の苗を植え付けていきます。1 シートに 25 ポットのポット苗が作れます。全部で約 1,400 シート（35,000 ポット）作りました。作成後は、毎日水やりを行い、ポット苗を育てていきます。



○スプリンクラー設置

6月、スプリンクラー設置工事が完了しました。スプリンクラーは、夏芝の植え付け後、早朝や夕方に自動散水できるようにタイマー設定しました。



○夏芝の植え付け

7月 2 日に全校児童及び保護者、地域の皆さまの協力のもと、ポットで育てた苗を運動場に植え付けしました。蒸し暑い気候のなか、約 350 名が参加されました。前日にトンボの先端に釘を取り付け縦横 50 センチ間隔に線を引いておいた運動場に、三角こてなどで卵大ほどの大きさの穴を開け、育てておいたポット苗約 1,400 シート（35,000 ポット）を植え付けました。その後、肥料散布機で肥料まきをし、スプリンクラーで散水しました。



○芝生の誕生

9月に芝生開きを行い、約 8,000 平方メートルの一面の芝生に覆われた青々とした運動場が誕生しました。昼休みには児童のいきいきと遊ぶ姿が、休日などには地域住民の喜びやのびのびとスポーツに取り組む姿が見られました。



○冬芝の種まき

10月、芝生化実行委員会、PTA 役員の皆さまの協力のもと、冬芝の種まき作業を運動場半面ずつ 2 回に分けて行いました。1回目は東面、養生後に西面を冬芝約 7 袋 (140 キログラム)、肥料約 5 袋 (100 キログラム) を肥料散布機にて散布しました。約 2 週間の養生後は冬芝の芽が出て、青々とした冬芝が広がりました。

